

iPad のイロハ-1

藤原義和

2020年3月15日

オープンボタンを押してはじめに現れる画面をホーム画面あるいは待ち受け画面といいます。ウィンドウズパソコンではデスクトップと言っています。ここにはいろいろなプログラムを起動するためのアイコンが表示されます。これにはコンピューターの頭脳である設定ボタン、メールのボタン、カメラのボタン、音楽や映画を見るためのボタン、地図のボタン、メモ用紙のボタン、電卓のボタン、などがあります。特によく使うボタンは画面の下に並べて表示されています。

まず設定ボタンから説明します。これは iPad の設定をするためのボタンです。そこには Wi-Fi の設定やインターネット共有の設定、さらには iPad の使い方を容易にする設定などが含まれています。この最後の設定は、アクセシビリティと言う項目に含まれています。これらの設定を変更するためには、時々 AppleID というパスワードがいりますので、これだけは暗記しておいてください。これは Apple Store で新しい無料ソフトをダウンロードするためにも必要です。

iPad は持ち運びのできるノートパソコンのようなものですから、普通の電話機能は iPad には含まれていません。Skype や LINE 等のインターネット電話だけが利用できます。また緑色の FaceTime でもビデオを送れますが、いずれにしてもインターネットと接続されていることが必要です。この点が、iPhone と iPad との 1 番大きな違いです。

スピーカー機能は設定のサウンドの項で設定してください。

メールアドレスは Apple ID を変更するのは得策ではありません。BB さんの ipad は au ですから、携帯と同じメールアドレス yyya@au.com を ipad に設定することもできます。一方パソコンの無料メールで無料のメールアドレスを取るには、多分 Yahoo!無料メールを使うのが 1 番良いようです。Yahoo!メールのアドレスの取得は、Yahoo!設定アプリをダウンロードしてできると思います。必要なら次回会った時に設定して差し上げます。

一般の人があまり理解していないことに、Wi-Fi とパケット通信に関することがあります。これは料金に関係することですので大変重要です。普通のパソコンは光ケーブルを通じて情報の交換をしています。パソコンに LAN ケーブルを繋いでインターネット通信を行いますが、その時の LAN ケーブルが光ケーブルです。普通の電話の電話線と同じことです。それを無線にしたのが Wi-Fi で、無線 LAN といいます。各電話会社は独自の Wi-Fi 中継局を持っていますが、それは一方の端で光ケーブルにつながっていて、その光ケーブルは NTT 東、西日本の光ケーブルの契約を買い取って運営しています。したがって iPhone も iPad も Wi-Fi が繋がる環境になればインターネットを使うことができません。また圏外と出る所では Wi-Fi がつながりませんから、インターネットも使えません。これは携帯電話でも同じことです。Wi-Fi すなわち無線 LAN のパケット通信料は今でも結構高く、1 ギガあたりおよそ 1000 円です。iPhone や iPad の契約をしたときに、使えるパケット通信量も一定量契約しており、普通は 2 ないし 3 ギガです。この場合は料金は 10,000 円以下ですが、私のようにデイサービスで外に出たときにインターネット共有を使うとすぐに 10 ギガを超えてしまい

ます。特に YouTube や動画を見るといっぺんに使用データ量が增大します。1 ギガで大体 3-4 時間の動画に対応します。YouTube や動画、インターネット共有等を使わなければそんなに増大しません。インターネット共有とは、iPhone や iPad を使って Wi-Fi 環境を作り出すことです。制限をオーバーすると通信速度が一気に遅くなって、動画や YouTube を見る事はできなくなります。そこで 1 ギガずつ増やしていくと、そのたびに 1000 円ずつかかりますから、20 ギガないし 50 ギガも使うと、月々の契約料が 20,000 円ないし 50,000 円ととても高くなります。これが、私が自宅を出て病院に入院するとお金がかかる理由です。一方自宅では Wi-Fi 機能が昨今のルーターには全部付いていてこれを設定すると、家庭内 Wi-Fi は使い放題で月に契約している 4000 円ないし 6000 円程度で済みます。しかしこれには設定することが必要です。iPhone や iPad の設定です。これを怠ると自宅にいても外に出たのと同じことになりますからすぐに限界のパケット量に到達して、インターネット接続の速度がいっぺんに落ちてしまいます。ですから自宅の光ファイバーにつながっているルーターの情報を iPad に打ち込んで設定するのを忘れないようにしてください。これまでパソコンを使っていたらしゃっただろうからルーターがあると思いますが、持っているだけでは自動的に Wi-Fi が使えるようになりませんから注意してください。そのためにはルーターの SSID 情報とパスワードを iPad の Wi-Fi 設定画面から打ち込んでやる必要があります。これをやらないと、自宅でインターネットつなぎ放題にはなりませんから注意してください。ルーターの SS ID 情報とパスワード情報はお使いのルーターの側面に書かれています。字が小さいですから注意して読み取ってください。一文字でも間違えとうまくいきませんから、注意すること。しかしいぢど iPad で設定してしまえば、2 回目以降は iPad の電源を入れると自動的につながるようになっていますので、心配する必要はありません。Wi-Fi がつながっているかどうかは、設定ボタンの Wi-Fi のところを見るとわかります。さらに、ここで Wi-Fi を設定しています。

それから、外出した場合でも無料の Wi-Fi が使える場合があります。無料の Wi-Fi が使えますと書いてある所では、そこに書かれているパスワードや自分のメールアドレスを入力することで使えるようになります。軽井沢社協では喫茶ひまわりの周りでジャパン Wi-Fi という無線 Wi-Fi が使えるようになっています。ただしそのためには、ジャパン Wi-Fi という iPad のソフトをダウンロードして設定してやる必要があります。この時 Apple ID が必要です。今度行ったときに iPad を持ってきてくだされば、使えるように設定して差し上げます。

これは iPhone、iPad に限らず全てのパソコンについて言えることですが、フォルダーにはツリー構造というのがあって上のレベルのフォルダーには下のレベルのフォルダーがいくつかぶら下がっていてツリー構造になっています。1 つ上のフォルダーに移るためには矢印で示されている戻るボタンを押します。下の電源ボタンを押してしまうと、1 番上のフォルダ (ディレクトリーといいます) に戻ってしまいます。他のメールが見れなかったのはそのせいではないかと思えます。順番に上のディレクトリーに上がっていけば、しまいにはホーム画面にたどり着きます。下のディレクトリーに移るには、画面に示されているアイコンをタップします。こうやってだんだん下のディレクトリーに移って行って、しまいには 1 番下のディレクトリーに辿り着きます。